

「食農連携セミナーin名古屋」 開催のご案内

主催：財団法人食品産業センター

このたび、食品企業関係者及び地域の農林水産業関係者の具体的な連携、いわゆる“食農連携”の手法を検討するため、下記のとおり「食農連携セミナーin名古屋」を開催します。

セミナーでは、有識者の方から食農連携の取組を進めるにあたっての課題やその対応について講演をいただくほか、実際に取り組んでいる食品企業の方々などを交えたパネルディスカッションを予定しております。皆様方の多数のご来場をお待ちしております。

- ・日時：平成22年1月18日(月) 13:30~16:40 (13:00 受付開始)
- ・場所：愛知県産業労働センター ウィンクあいち 1003 会議室
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL: 052-571-6131
- ・定員：80名

参加対象者：農林漁業者、食品製造業者、食品流通業者、食品関連研究者、行政関係者等

～プログラム～

13:00 開場 受付開始

13:30 挨拶：(財)食品産業センター、東海農政局

13:40 基調講演：

- ① 食農連携による国産原材料調達における課題とその対応 (40分)
(社)アグリビジネスセンター 常務理事 門間裕氏
- ② 農商工連携の推進に向けて (30分)
農林水産省 総合食料局 食品産業企画課長 新井ゆたか氏

14:50~15:00 <休憩 >

15:00 事例発表／パネルディスカッション

* 各地域調査事例2件の発表；15:00~15:30

- ① 発表者：石川県立大学食品科学科教授 谷口肇氏
北陸地区事例：(株)福梅、(株)四十萬谷本舗
- ② 発表者：中部大学食品栄養科学科教授 根岸晴夫氏
東海地区事例：(株)堀製麺、山崎製パン(株)

* パネルディスカッション討議；15:30~16:30

内容：国産原材料の円滑調達について

国産原材料を使用した商品の開発について

食農連携による国産原材料調達、販路確保などの課題

16:30~16:40 質疑応答

参加
無料

交通アクセス



電車をご利用の場合

- (JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より徒歩約2分
- JR(東海道新幹線)をご利用の場合
◎東京…約97分
◎新大阪…約51分

お車をご利用の場合

- 名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より約6分
- 駐車場…収容台数123台

お問い合わせ先

(財)食品産業センター 審査員登録室 柄窪・大西
電話：03-3224-2355 FAX：03-3224-2323
メール：jfarb9@shokusan.or.jp

「食農連携セミナーin名古屋」 参加申込書
名古屋会場 平成22年01月18日(月)開催
(締め切り;平成22年01月14日(木))

会社・所属団体名	
部 署	
(フリガナ)	
氏 名	
T E L	— —
F A X	— —
住 所	〒
ご質問等 ご質問等ございましたら、 ご記入ください。 当日のパネルディスカッション等の際に活用させていただきます。	
食農連携情報提供 食農連携によって提供したい、または、提供して欲しい国産原材料がありましたら、品名、特徴などをご記入ください。機関誌「原材料通信」に掲載します。	

- ◎ 申込書はFAX又は郵送で送信ください。
食品産業センターより参加証(会場地図を含む)をFAX又は郵送にて送付致します。
- ◎ 参加証は、ご持参ください。
- ◎ 問い合わせ先 : (財)食品産業センター 審査員登録室 柄窪、大西
電話 : 03-3224-2355
メール : jfarb9@shokusan.or.jp